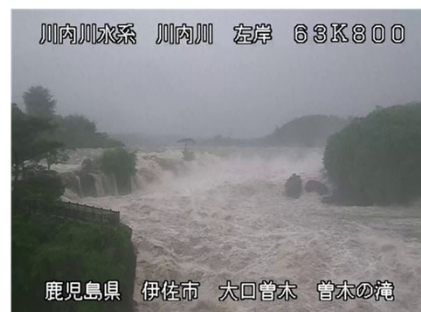


○. 防災操作の効果 鶴田ダム(川内川水系川内川)

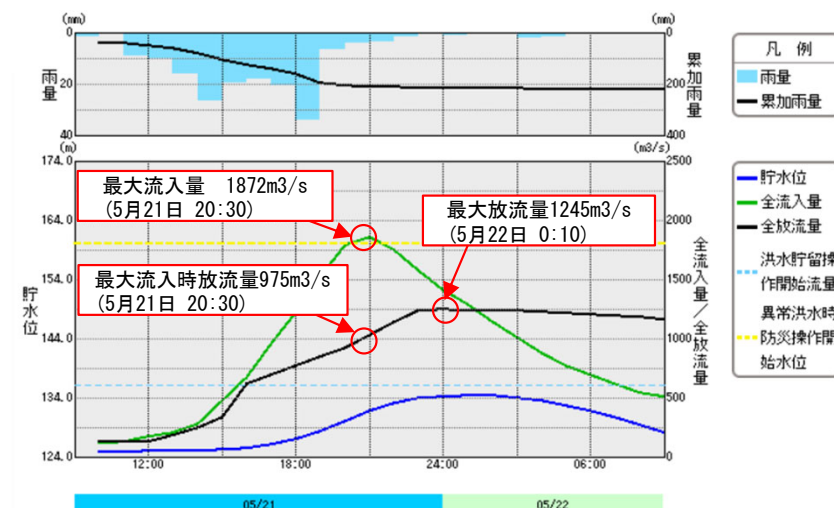
- 梅雨前線に伴う豪雨により、鶴田ダム上流域において、5月20日～5月22日までの総雨量は222mmを観測しました。
- 鶴田ダムでは、21日15時40分より、ダムへ流れ込む水量の一部を貯める「洪水調節」を行いました。
- ピーク流入量は約1870m³/sを記録しその際ダムにより約900m³/sを貯留して下流河川の増水を緩和しました。
- 鶴田ダムが無かった場合の宮之城水位観測所の水位は、はん濫注意水位(5.20m)を上回る6.18mに達していたと想定されダムの洪水調節によって約1.33m水位を低下させたと推定されます。



ダム上流「曾木の滝」の状況 (21日19時00分頃)



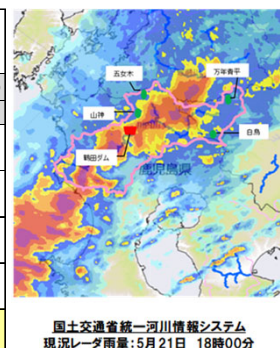
ゲート放流状況 (21日19時00分頃)



◆ 降雨の状況

鶴田ダム上流域の主な観測地点の雨量
〔5月20日6時～5月22日9時〕

所在地	観測所名	観測値(累加) mm
宮崎県えびの市	白鳥(しらとり)	193.0
鹿児島県伊佐市	五女木(ごめき)	180.0
宮崎県えびの市	万年青平(おもとだいら)	224.0
鹿児島県伊佐市	山神(やまのかみ)	253.0
鶴田ダム上流域の平均累加雨量		221.8



◆ 鶴田ダムの状況 (5月21日20時30分 最大流入時点)

